

平成33年度埼玉県立大学入学者選抜（一般選抜）における 大学入学共通テストに係る利用科目等について（予告）

平成30年6月
埼玉県立大学

平成33年度埼玉県立大学入学者選抜（一般選抜）における大学入学共通テスト利用科目については、下表のとおりとします。また、得点の換算等については、改めて公表します。

なお、今回の発表については現時点での内容であり、今後、実施方法等の変更に伴い、内容を変更する可能性があります。

① 大学入学共通テストの利用教科・科目について

ア【前期日程】

| 学 科（専 攻） | 大学入学共通テストの利用教科・科目 | |
|--|--|---|
| | 教科 | 科 目 等 |
| 看護学科 | 国 語 地理歴史 ・ 公民 理 科 数 学 外 国 語 | 『国語』 〔「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現社」「倫理」「政経」『倫理・政治経済』〕 から1 〔「物理」「化学」「生物」「地学」〕から1 〔『数Ⅰ・数A』『数Ⅱ・数B』〕から1 『英語』（リスニングを含む） 【5教科5科目】 |
| 理学療法学科 作業療法学科 健康開発学科 検査技術科学専攻 | 国 語 地理歴史 ・ 公民 理 科 数 学 外 国 語 | 『国語』 〔「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現社」「倫理」「政経」『倫理・政治経済』〕 から1 ※理科1科目選択の 場合のみ 〔「物理」「化学」「生物」「地学」〕から1または2※ ¹ 〔『数Ⅰ・数A』『数Ⅱ・数B』〕から1 『英語』（リスニングを含む） 【4教科5科目又は5教科5科目】 |
| 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻 福祉子ども学専攻 健康開発学科 健康行動科学専攻 口腔保健科学専攻 | 国 語 地理歴史 ・ 公民 理 科 数 学 外 国 語 | 『国語』 〔「世界史B」「日本史B」「地理B」 「現社」「倫理」「政経」『倫理・政治経済』〕 から1 〔〔「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」〕から2※ ² 〕 〔「物理」「化学」「生物」「地学」 『数Ⅰ・数A』『数Ⅱ・数B』〕 から1 『英語』（リスニングを含む） 【5教科5科目又は6科目】 |

（注意）

※1 理科の科目数は、大学入学共通テスト出願時に登録した科目数とする

※2 理科の「基礎を付した科目」は、2科目で他の科目1科目の扱いとする。

イ【後期日程】

| 学 科 (専 攻) | 大学入学共通テストの利用教科・科目 | |
|----------------------------------|--|--|
| | 教科 | 科 目 等 |
| 看護学科 理学療法学科 | 国 語 数 学 外 国 語 | 『国語』 〔『数Ⅰ・数Ⅱ』『数Ⅲ』〕 から 1 『英語』（リスニングを含む） 【3教科3科目】 |
| 作業療法学科 健康開発学科 検査技術科学専攻 | 国 語 地理歴史 ・ 公民 理 科 数 学 外 国 語 | 『国語』 〔「世界史Ⅱ」「日本史Ⅱ」「地理Ⅱ」 「現社」「倫理」「政経」『倫理・政治経済』〕 から 1 ※理科1科目選択の 場合のみ 〔「物理」「化学」「生物」「地学」〕 から 1 又は 2 ※ ¹ 〔『数Ⅰ・数Ⅱ』『数Ⅲ』〕 から 1 『英語』（リスニングを含む） 【4教科5科目又は5教科5科目】 |
| 社会福祉子ども学科 社会福祉学専攻 福祉子ども学専攻 | 国 語 地理歴史 ・ 公民 理 科 数 学 外 国 語 | 『国語』 〔「世界史Ⅱ」「日本史Ⅱ」「地理Ⅱ」 「現社」「倫理」「政経」『倫理・政治経済』 〔「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」〕 から 2 ※ ² 〕 から 1 「物理」「化学」「生物」「地学」 〔『数Ⅰ・数Ⅱ』『数Ⅲ』〕 から 1 『英語』（リスニングを含む） 【3教科3科目又は4科目】 |
| 健康開発学科 健康行動科学専攻 口腔保健科学専攻 | 国 語 地理歴史 ・ 公民 理 科 数 学 外 国 語 | 〔『国語』 「世界史Ⅱ」「日本史Ⅱ」「地理Ⅱ」 「現社」「倫理」「政経」『倫理・政治経済』 〔「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」〕 から 2 ※ ² 〕 から 2 ※ ³ 「物理」「化学」「生物」「地学」 〔『数Ⅰ・数Ⅱ』『数Ⅲ』〕 から 1 『英語』（リスニングを含む） 【2教科または3教科3科目又は4科目】 |

(注意)

- ※1 理科の科目数は、大学入学共通テスト出願時に登録した科目数とする。
- ※2 理科の「基礎を付した科目」は、2科目で他の科目1科目の扱いとする。
- ※3 理科科目の選択において、「基礎を付した科目」2科目と「基礎を付していない科目」1科目を選択する場合は、「基礎」を除く科目名称がすべて異なるようにすること。

② 英語認定試験の利用について（前期日程・後期日程 共通）

大学入試センターが認定した資格・検定試験を利用します。
なお、利用方法等については、改めて公表します。